

経営の将来性を見極める融資手法をはじめ、担い手に適した資金供給手法の提供

(2) 株式会社紅梅夢ファームへの金融対応

農林中央金庫 福島支店 (福島県)

新規	継続
○	
	(平成 年 月)

1 動機(経緯)	<p>株式会社紅梅夢ファームは、南相馬市小高区で平成 29 年 1 月に創業し、主にコメの生産を行う農業法人です。</p> <p>小高区は平成 28 年 7 月に東京電力福島第一原発事故に伴う避難指示が大部分で解除されたものの、帰還する担い手が少ないなか、当社は地域の農業復興に寄与するために、行政と連携して先進的な機械や施設を導入し、いち早く生産を開始しました。</p>
2 概要	<p>農林中央金庫は、経営安定のための短期運転資金について借入申込みを受け、集落営農組織を母体とする農業法人としての経験・技術力や、農業普及所の専門的知見を踏まえた事業計画および行政等関係者のサポート体制を評価し、復興ローンにて融資対応することで当社の農業経営の安定化を支援しました。</p>
3 成果(効果)	<p>当社代表は「地域の農地を守り、次の世代へ受け継いでいきたい」と話しており、今回の融資対応により、当社の地域農業復興への取組みを後押しすることができました。</p>
4 今後の予定	<p>当社の取組みは、地域の農業復興と活性化に繋がるものであることから、農林中央金庫は当社に対する金融面での助言（コンサルティング機能の提供）を行うとともに、アグリビジネス投資育成株式会社ならびに日本政策金融公庫福島支店農林水産事業と連携した金融対応（出資・受託貸付）により、当社の地域農業への取組みを支援します。</p>

【東京電力福島第一原発事故後、約 8 年ぶりの作付けを予定している圃場】

